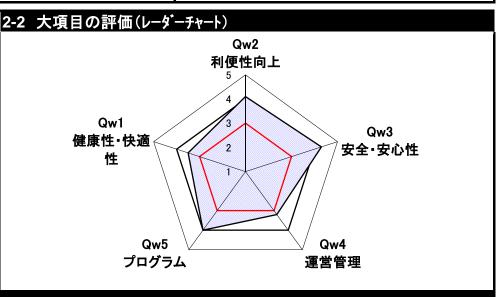
結果 CBL-CAS_WO-0019-23

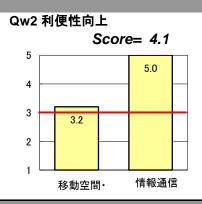
■使用評価マニュアル: CASBEE-ウェルネスオフィス2021年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-WO_2021(v1.0)

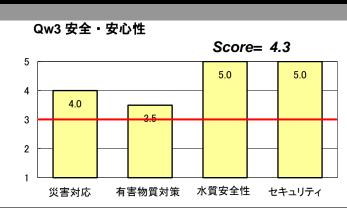
1-1 建物概要				1-2 評価パターン
建物名称	PMO八丁堀 V	階数	地上11F	評価対象 パターン1
建設地	東京都中央区	構造	S造	1-3 外観
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	- 人	
地域区分	6地域	年間使用時間	- 時間/年(想定値)	
建物用途	事務所	評価の段階	設計段階(竣工後1年未満)評価	
竣工年	2023年5月 竣工	評価の実施日	2023年5月25日	
敷地面積	420 m ²	作成者	株式会社イズミシステム設計	
建築面積	327 m²	確認日	2023年5月31日	and the second s
延床面積	3,372 m ²	確認者	野村不動産株式会社	A PARTICIPATION OF THE PARTICI

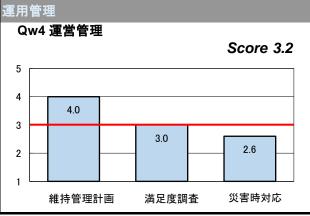
2-1 総合評価 Rank: A **69.4** /100 S ランク:★★★★★ 65 A ランク;★★★★ 50 B+ランク; ★★★ B-ランク; ★★ C ランク:★ 40



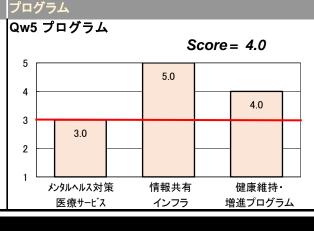
Qw1 健康性・快適性 Score: 3.5 4.5 4 4.2 3 空間·内装 音環境 光・視環境 熱・空気環境 リフレッシュ 運動

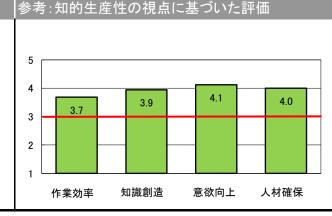






2-3 中項目の評価(バーチャート)





3 設計上の配慮事項

プレミアム・ミッドサイズ・オフィス「PMO」は上質な"働く空間"を中規模サイズで実現したオフィスで、新時代 のビジネスリーダーたちのニーズから生まれ、彼らの成功を叶える場所として計画している。そのため、社員のモ チベーション・コミュニケーションを刺激し、さらに生産性・ロイヤリティを向上させる仕組みを随所に設け、健 康で快適に利用できるよう、ハード、ソフト面で十分なサポート体制を整備している。

Qw1 健康性・快適性 |分割・拡張対応ができるような室配置、構造・設備仕様 |EV内空調により、移動時の利便性にも配慮している。機 |した。また、天井高を2.8mとし自然光を取り入れ、外構 |セント容量を50VA/㎡以上となるよう設計している。 に積極的に植栽を施すなど、快適性に配慮している。

Qw2 利便性向上

Qw3 安全・安心性

粘弾性体ダンパーを採用し、建物全体的の揺れを抑えて セキュリティを向上させ、オフィスはワンフロア・ワン テナントで独立性・安全性を確保している。

建物の良好な維持管理のために、防汚性の高い仕上げ材 PMOオフィスワーカー向けにサイトを開設している。サ 【の採用や、諸設備は共用部のみで維持管理が可能なよう 【イトの中でイベント情報を共有し、研修の参加や、コ |画を見直し、月次で法令検査や点検とともに実効性の管 |供している。 理をしている。

Qw5 プログラム

|に計画している。維持保全については半年ごとに事業計 |ミュニケーションの創出などいろいろなプログラムを提

その他